

防災ツーリズム戦略の展開について



ひょうごフィールドパビリオン

Our Field, Our SDGs

私たちのフィールド、私たちのSDGs

■ 防災ツーリズムのテーマ等

① テーマ

県内の防災関連資源（防災学習施設、防災拠点施設、震災遺構等）と観光資源を通じて、地域の魅力を体験すると同時に、命を守る知識や取組を学び、防災意識の底上げに寄与する。

② 目指すべきゴール

防災・復興関連資源での観光体験を通じて、未来の防災・復興を考える人の増加と防災意識の向上を目指す。

③ ゴールに向けた方針

- ・ 県内の地域資源を活かし、ツーリズムを超えた「感動価値の創出」及び、学びを超えた「兵庫県のファン醸成」
- ・ 復興・防災ツーリズムを通じて得た学びを実践する機会の提供及び、防災・復興を考える人同士が繋がることのできるコミュニティ形成

■ 防災ツーリズムを推進するにあたってのコンセプト

【コンセプト】

地域資源や人を「学び」で“繋ぐ”仕組みづくり

- ① 各資源をテーマで繋ぐ学びと旅の楽しさの両立
- ② 地域資源を繋ぐ面的な防災ツーリズムの実現
- ③ 人の思いや体験を“繋ぐ”、過去と未来への想いを共有する”コミュニティの形成”

■ ターゲットテーマ、基本方針の設定

ターゲット	テーマ	基本方針
1-1.中学生の修学旅行、 教育旅行	探究学習のテーマ解決と 防災ツーリズムの融合	「防災・減災教育施設」、「災害時 対応施設」をメインコンテンツとし た 探究学習プログラムの構築
1-2.高校生の修学旅行、 教育旅行		
2-1.企業・行政の危機 管理担当向け研修	被災地を学びの場とした ニーズ対応型ラーニング	企業等組織のBCPをメインコンテン ツとし、 BCP 導入合同研修とを組 み合わせたパッケージ・プログラム を開発
2-2.企業のCSR担当向 け研修		「企業による地域貢献」をメインコ ンテンツとし、 企業のCSRとして次 代に相応しい地域貢献を学ぶプログ ラムを構築

■ 市場化に向けて特に重点的に取り組む事項

現状の主な課題等を踏まえ、以下の項目を「特に重点的に取り組む事項」として設定

主な課題等

モデルルート、
プログラム構築

ガイド・語り部
の確保

情報発信等

特に重点的に取り組む事項

① 地域資源の更なる
発掘と磨き上げ

② ガイド・語り部の
持続的な育成

③ 推進ネットワーク
の構築

[R6年度実施事業]
防災グローバルフォーラム2024
スタディツアー

今後の検討事項

他地域との連携

デジタル技術の
利活用

一過性で終わらぬ
誘客の仕組みづくり

シームレスな
資源の発掘、磨き上げ

インバウンド受入
への対応

① 地域資源の更なる発掘と磨き上げ

令和7年度の市場化を目指し、防災ツーリズムのプログラムを造成

市場化に向けた磨き上げの実施

- ・ 事前学習～現地体験～事後学習の一連のプロセスを通じたプログラムの造成（修学旅行生向け探究学習プログラム、企業BCP導入支援プログラム等）
- ・ ガイドマニュアルの作成 等

② ガイド・語り部の持続的な育成

新たなガイド・語り部の確保と育成のため、防災団体等と連携し、育成研修や防災まち歩きモデルとなるイベントを企画・実施

○ガイド・語り部育成研修

- ・ 防災ツーリズムでの活躍を目指した防災まち歩きガイド・語り部の研修を実施

○防災まち歩きガイド育成等の取組支援

- ・ 防災団体等に対する助成制度の拡充＜阪神・淡路大震災30年事業との連携＞

○防災まち歩きイベントの開催

- ・ デジタルマップを活用したまち歩きイベント等を開催

③推進ネットワークの構築

大阪・関西万博に向けてプロモーション等を実施

プロモーションの実施

- ・旅行商品販売に向けた効果的なプロモーション
（専用WEBサイト（ランディングページ）開設、造成したプログラムのモニター体験会等）
- ・他地域との連携、一過性で終わらぬ誘客の仕組みづくりの検討
- ・FP 国内外に向けたプロモーションの展開<万博関連事業との連携> 等

[R6年度実施事業]

世界銀行・国際会議「防災グローバルフォーラム2024」スタディーツアー

令和6年6月に姫路市内で開催される国際会議への来場者に県内の防災関連資源を訪れていただくスタディーツアーを提供し、評価等のフィードバックをインバウンド受入への対応向上に繋げる

スタディーツアー概要

- ・日程：令和6年6月20日（木）、6月21日（金）
※神戸・阪神コース、淡路コース、北播磨コース、但馬コースから各日2コースずつ
- ・参加者数：各コース20～40名程度

ロードマップ（令和6～7年度）

R6（2024）年度（検証・改善期）

R7（2025）年度（定着期）

① 磨き上げ

5月下旬開始

市場化に向けた磨き上げ

評価反映

② ガイド・語り部育成

ガイド・語り部育成（研修、助成事業）

冬頃
防災まち歩きイベント

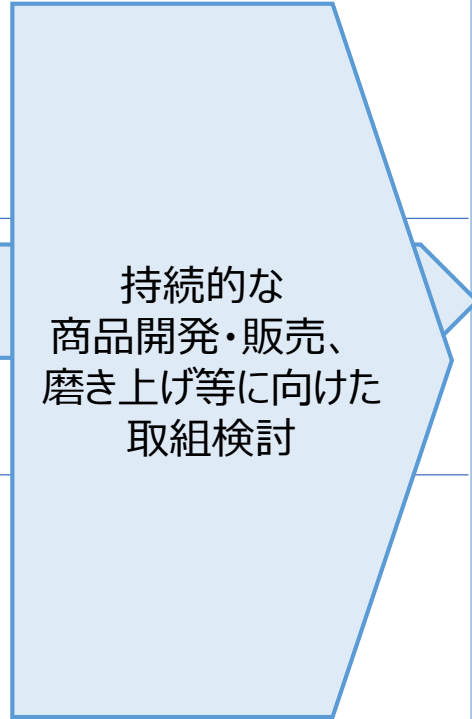
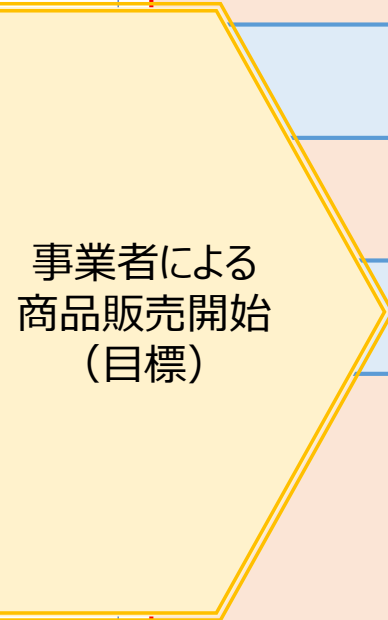
③ 推進ネットワーク構築

8月～10月開始

商品販売に向けた
プロモーション

万博期間に対応した
プロモーション

6月
世界銀行 防災グローバルフォーラム
（スタディツアー提供、アンケート実施）



【参考】関連事業

県 万博関連事業

プロモーション
(2024春頃～)

県 震災30年事業(2024.11～2025.10)

創造的復興ウィーク (9月下旬～10月上旬)
創造的復興サミット